

第8回 一般高圧ガス容器検査講習会のご案内

主催：一般社団法人全国高圧ガス容器検査協会
協力：一般社団法人日本産業・医療ガス協会

当協会では、容器再検査に従事している方々を対象に容器検査講習会を実施しておりますが、今回は名古屋会場にて開催致します。

一般高圧ガスは様々な用途に使用されており、工業用・医療用・飲料用・スクーバ救助用などがあります。容器の材質もスチール・アルミニウム合金・繊維強化プラスチック(FRP)等様々な材料が使用されています。

附属品(バルブ)についても、それぞれの分野・用途に応じて進化しており、目的に合わせた品質管理が要求されてきております。

それらをわかりやすく、部門別に解説いたします。

また、一般社団法人 日本産業・医療ガス協会(JIMGA)が高圧ガス容器の保安面強化ならびに履歴管理の徹底を目的に運用開始したRFタグの取り扱い説明会も容器検査会社を対象として行いますので、貴事業所の教育の一環としてご利用いただきますよう、ご案内申し上げます。

記

1. 日 時

H30年12月7日(金) 受付13:10より講習時間13:30~17:00

2. 場 所(別紙案内図参照)

名古屋ダイヤビルテック 2号館2階 222会議室

名古屋市中村区名駅3-16-22 (名古屋駅東口より徒歩3分)

3. 講習内容及び受講料

講 習 内 容		講 師
1. 産業用容器整備手順		全検協 技術委員
2. 医療・飲料用容器整備手順		
3. スクーバ用・救助用容器整備手順		
4. 在宅医療用容器整備手順		
5. RFタグの取り扱い		一般社団法人 日本産業・医療ガス協会
受 講 料	全検協の会員	8,000円
	非 会 員	10,000円
テキスト購入希望者は併せてお申込下さい(1冊5,000円)		

*21年度版一般高圧ガス容器再検査及び設備基準をお持ちの方はご持参下さい。

※申込期間 10月10日~11月22日

(次回は福岡会場 平成31年2月開催予定です。)